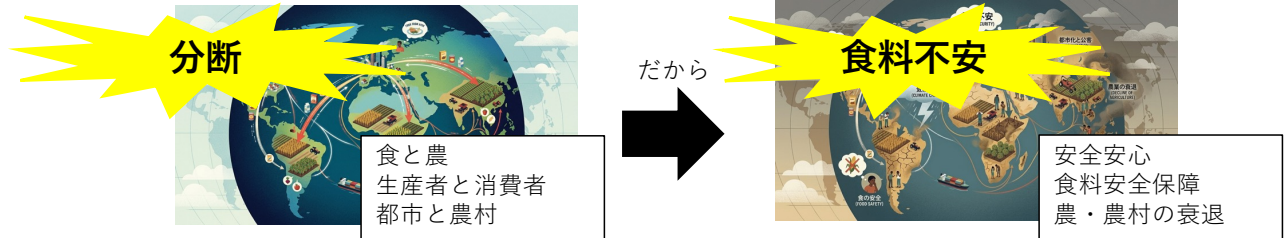


食から考える持続可能な農の未来

～No Farms No Future～

◎昭和100年の食と農は・・・分断と食料不安



◎本来の食と農・・・一つながり＝人つながり

顔の見える関係

誰が作ったのか・誰が食べるのか
どこで作ったのか・どこで食べられるのか
どうやって作られたのか・どうやって調理するか

農の最終工程が“食べる”こと

◎かそべん・・・自給のくらし&つながりづくり

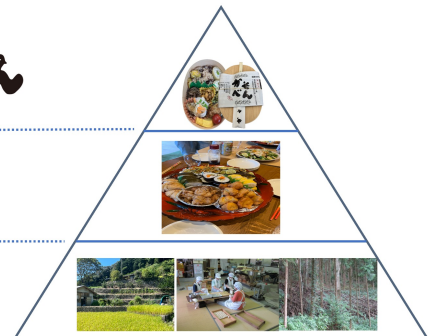
かそべん

- ・ 自給のくらしの詰まった弁当
過疎地の豊かさを表現
- ・ 食と農のつながりをつくる仕掛け

かそべん

食文化

地域の自給
(くらし)



高知県四万十町
(株) 十和おかみさん市
(元祖かそべん)

茂木町
森と里のつながるマル
シェ実行委員会

鹿沼市加蘇地区
なゆた会

足利市一墨田区
あしすみごはん舎

◎かそべん食べながら考えよう！

- ・ どこで、だれが、どうやって作ったものを食べてますか？
あなたの食は？ 農とのつながりは？
- ・ どんな食と農のつながりを実現したいですか？
食べることは生きること 人生を豊かにする食と農のつながりとは？